



1週間の潮見っ子の様子

新年度が始まって1週間が経ちました。子どもたちは、学校の様子をご家庭で話しているでしょうか。子どもたちの性格や学年によっても異なるのですが、友達のことや担任、専科教員のことについて話をしている子は多いのではないかと思います。大きな環境の変化を前向きに捉えていればよいのですが、もう少し時間が必要という子もいますので、そういった場合には担任にご相談ください。

この1週間、1年生は午前中だけですが授業が始まりました。校舎をまわったり学習のルールを確認したりしていました。これから少しずつ1年生としての学習が始まります。今後、学習する楽しさを味わっていくことでしょう。登下校については、初めてのことなのでご心配があると思います。学校では、交通事故や不審者に気を付けるよう、安全指導を行っていますので、今後ご協力をお願いいたします。1年生の登下校時、大勢の保護者、地域の皆様に見守っていただいていますこと、感謝申し上げます。



2年生以上は、授業だけでなく、給食や掃除なども始まりました。1週間の学校生活で少し疲れ気味のようにも見えましたが、昼休みに運動場で遊ぶ様子を見てると子どもたちの潜在的な力強さを感じました。



学年体育や学年集会をすることで、全体の親睦を深めたり、活動意欲を高めたりしていました。

やまぶきは、大所帯になりましたが、高学年の子どもたちを中心に全体でできることに取り組んだり、交流学級でできることを増やしていったりする様子が見られました。昨年度よりも「自律」を意識した活動が見られることに喜びを感じています。



先週、1年生が下校するときある男の子が「今日は楽しかった!」と正門に立っていた私に伝えて帰っていきました。どの子も、学校で得られた達成感や充実感を携えて下校できるようにしたいと思います。

登下校と校外生活

15日(金)に、町別児童会を行いました。各地域のPTA社会教育部の皆様、お忙しい中、ありがとうございます。先述の通り、学校では、交通ルールや公園利用のマナーなど、登下校や校外生活について学年にあわせて指導をしています。安全な校外生活を送るためには、保護者、地域の皆様のご協力が不可欠です。町別児童会や学級活動などを通じて、安全指導を行っていますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

